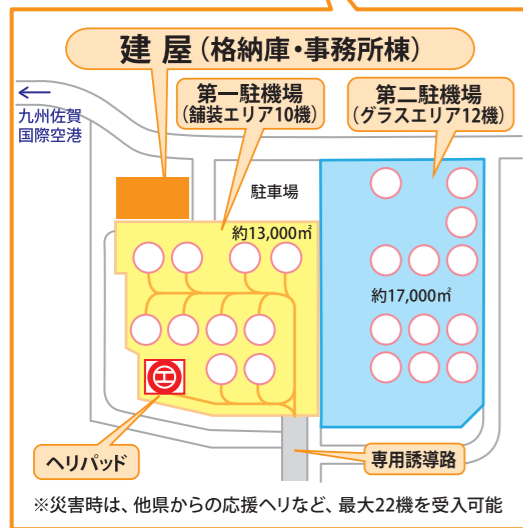


沿革

H29	2	県内20市町長から県知事に対し防災ヘリ導入要望	R2	4	防災ヘリ運航管理業務委託(エス・ジー・シー佐賀航空)
	10	「佐賀県航空消防防災体制整備検討委員会」設置			防災航空隊発足 ・活動班9名(消防本部等派遣職員) ・運航班5名常駐(操縦士、整備士、運航管理担当者)
H30	3	委員会報告書策定		12	防災航空センター建屋完成
	5	県の体制整備方針決定			防災ヘリ納品・受け入れ
	7	「佐賀県防災航空隊運営連絡協議会」を設置(県、市町、消防で構成)	R3	1	防災航空センター設置
	10	防災ヘリの調達契約締結			防災ヘリ飛行訓練開始
R1	10	防災航空隊の運営に関する協定を締結(市町・消防本部等)		3	防災ヘリ運用開始
	12	防災航空センターの建築工事着工			

案内図



各市町までの時間(目安)

県内のほぼ全域が
離陸から15分圏内

※防災航空センターを
離陸後、110kt(200km/h)で
飛行した場合



佐賀県防災航空センター

〒840-2212 佐賀市川副町大字犬井道8884番

TEL0952-34-9001 FAX0952-45-9070

✉ bousaikoukusenta@pref.saga.lg.jp

佐賀県防災航空隊

検索



佐賀県HP



kachidoki.official

Copyright © 2022 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

SAGA AIR RESCUE

SAGA DISASTER PREVENTION AVIATION CORPS



BK117 D-2 / JA153L
「かちどき」





「かちどき」の主な活動内容

運航時間：365日、8時30分から17時15分。ただし、緊急運航は日の出から日没まで対応。

緊急運航

- ①緊急時初動活動（災害発生直後の状況把握など）
- ②救助活動（山岳・水難における捜索・救助など）
- ③救急活動（交通遠隔地からの救急、転院搬送など）
- ④火災防ぎょ活動（空中消火、被害状況調査など）
- ⑤災害応急対策活動（被災状況の調査など）
- ⑥広域航空消防防災応援活動（他県への応援）
- ⑦その他（臓器搬送など）



救急隊への引継ぎ

通常運航

- ①防災訓練等災害予防活動（市町、各消防本部が実施する訓練への参加など）
- ②自隊訓練（航空隊として独自に計画する訓練）
- ③一般行政活動（運航管理責任者が認める活動）
- ④その他（総括責任者が認める活動）



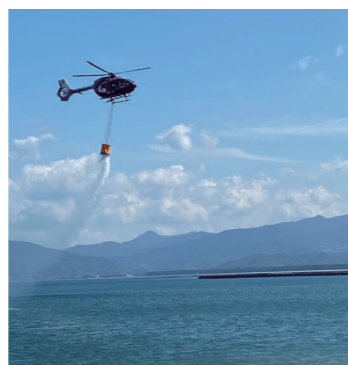
安全講習



山岳救助訓練



ホイストによる救助



空中消火訓練

防災航空センターの運営理念

安全で確実な運航を追求し、県民の命とくらしを守る
 ~その思い~ “安全・安心のくらしさが”を追求し、防災ヘリコプター及び
 防災航空隊の活動において、迅速かつ安全で確実な運航を行う。

防災航空センターの運営方針

- 1 拠点施設機能を維持する
ヘリ及び駐機場が持つ機能を維持することにより、絶え間ない活動を叶える。
- 2 防災航空隊の活動環境を良くする
県民の理解を深めるための取組を行い、よりスムーズな隊の活動に繋げる。

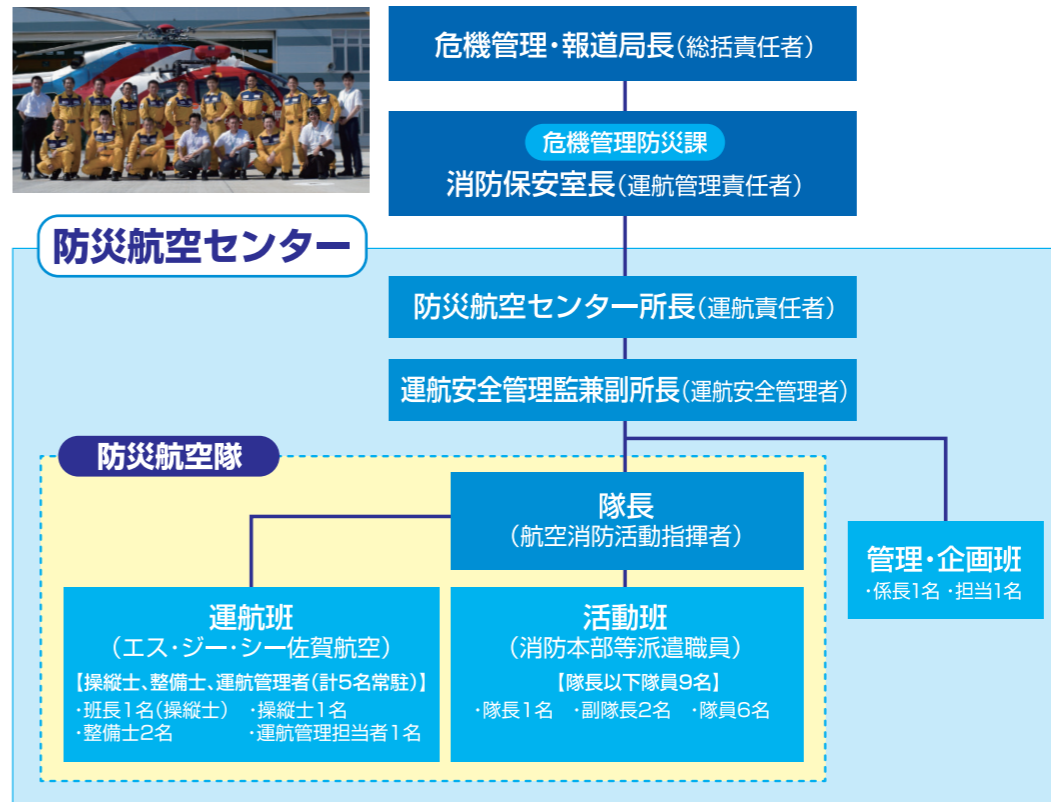
防災航空隊の活動理念

迅速な行動、的確な判断を追求する
 ~その姿~ 防災ヘリコプター及び防災航空隊（かちどき）の活動が速やかに実行され、
 県民に必要とされている姿がある。

防災航空隊の活動方針

- 1 法令を遵守する
常に法令を意識し、間違いがない活動に繋げる。
- 2 安全な運航・安全な活動に努める
CRMの実践、特にMSHELLモデルを活用した潜在的ハザードの抽出とリスク対応。
- 3 実践的訓練を行う
緊急要請等に確実に安全にいつでも対応できる隊を追求し、実践的な訓練を繰り返す。

組織体制



「かちどき」の概要



機 種		川崎重工製BK117D-2型 (エアバス・ヘリコプターズ式)
諸 元	全長/全幅/全高	13.64m/11.00m/3.95m
	最大定員	11人
	最大重量	3700kg
	エンジン最大出力	730kW×2 (Arriel 2E)
性 能	燃料種類	JET A-1
	最高搭載量	903.8L
	最高速度	266km/h
	最大航続距離	740km
	最大航続時間	3時間50分
主 要 装 備	ホイスト装置、ヘリコプターテレビ伝送システム(ヘリテレ)スリング装置、外部スピーカー、サーチライト等	

(令和4年8月現在)



ホイスト装置

最大ホイスト荷重249kg、ケーブル長90m、航空隊員の昇降や要救助者の吊り上げ救助に必須。



カメラ

アンテナ



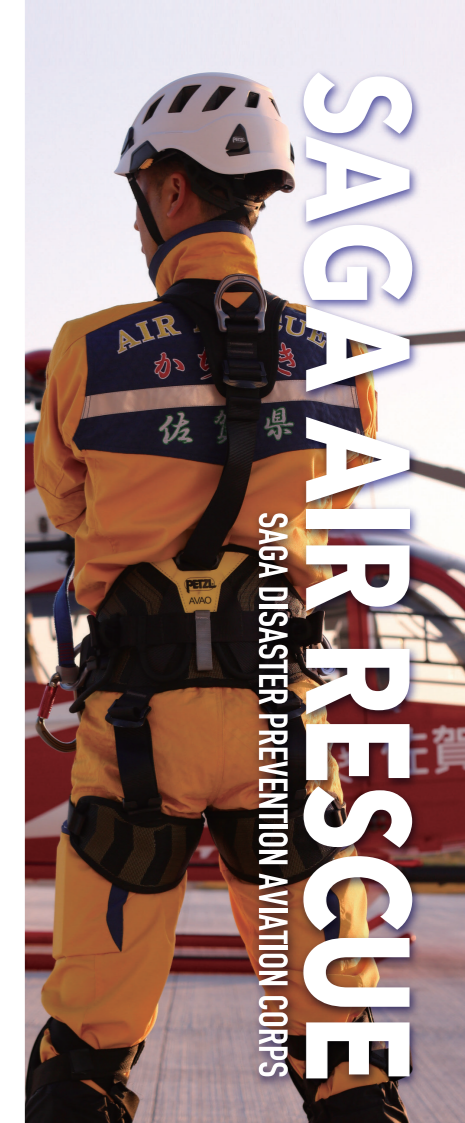
モニター

ヘリコプターテレビ伝送システム(ヘリテレ)
 上空から撮影した映像を地上の県庁や各消防本部、消防庁等に伝送。赤外線カメラも搭載。



スリング装置

ヘリ下部に装着し、消火バケツや物資を吊り下げて搬送。



SAGA AIR RESCUE
 SAGA DISASTER PREVENTION AVIATION CORPS



エンブレムコンセプト

●県鳥「カチガラス」が佐賀県を俯瞰し、県土全体を見守っている。

●左上の7つの星は、唐津の7つの離島、5消防本部・県・運航委託会社7者の連携を表す。



ヘリコンセプト

ヘリ愛称「かちどき」
 「カチ(かち)」ガラスが、郷「土(ど)」に「奇(き)」跡をもたらす」

ヘリ機体番号「JA153L」
 「JA」:国籍記号
 「153」:佐賀県のイチゴの品種「いちごさん」
 「L」:ロゴマークの女性("L"ady)

